

Compass

入試での心構えや注意事項について

裏面に入試の準備（持ち物や注意事項）について記載しています。チェックシートもあります。よく読んで準備をしておきましょう。特に大切なところや注意してほしいことを下記に記載します。

① 高校までのルートを確認する

以前に、入試当日の朝のスケジュールと高校までのルートを確認しました。携帯電話は持参できませんので、駅から高校までのルートが不安な人は地図を印刷して持っていきましょう。

電車やバスを利用する人は、行き先とどの電車に乗るのかしっかり確認しておいてください。「普通電車なら停まるが、通勤急行だと自分の降車駅に停まらない」という場合もあります。また、平日ダイヤと休日ダイヤで発車時刻等が異なる場合が多いので、気をつけて見ておくこと。

② 高校には、試験の始まる30分前には到着するように

入試当日の朝は寒くなることも予想されます。あまり早く高校に着くと、寒い屋外で長時間待つこととなり、手はかじかみ、体は冷え…なんてことになります。高校には集合時刻の30分くらい前に着くのがベストです。30分くらいの余裕があれば、多少電車のダイヤが乱れても大丈夫です。もし、同じ高校を受験する人どうして待ち合わせをして行く場合には、「待ち合わせ時間と場所」の他、「何時何分までしか待たない」というタイムリミットも決めておきましょう。「待っているうちに全員が遅刻」ということだけは絶対に避けるように。

③ 高校へは公共交通機関で行くこと

入試当日は電車・バスなどの公共交通機関を使って行きましょう。自転車は利用しないでください。万一、公共交通機関が何らかのトラブルで遅延した場合は、その旨を高校の先生に伝えたら、試験時間の繰り下げ等の措置を取ってもらえる場合があります。個人の自転車や車で交通事故や渋滞に巻き込まれた場合には、こういった措置は取ってもらえません。

④ 服装・身だしなみはきちんと！

当然のことですが、きちんとした服装・身だしなみで入試へ行ってください。もちろん、校則で禁止されていること（化粧等）は禁止です。上着を着用して行ってもよいですが、試験会場では着用の許可がない限りは脱いでください。

入試当日は、最寄り駅から高校の校門あたりまで、高校の先生方が立っておられることがあります。高校の先生を見かけたら、元気よく挨拶しましょう。また、面接がない場合も、試験中や休み時間のみんなの様子を高校の先生方は見ておられます。ダラダラしたり、シャツを出したり

…なんてことのないよう、試験が終わるまで緊張感をもつこと。また終了後すぐも、開放感から大声で話したりもしないでください。

⑤ 体調管理をする

万全の状態ですべてに臨めるように、体調管理をしましょう。夜遅くまで無理して勉強して体調を崩しては本末転倒です。朝型の生活にし、食事をきちんと摂り、睡眠時間を確保してください。

⑥ 持ち物チェックは前日のうちに

受験票は、絶対に無くさないように大切に持参しましょう。

持ち物は前日のうちに、きちんと揃えてカバンの中に入れましょう。入試当日、会場に着いてから忘れ物に気が付くと、すごく焦ってしまい試験に集中できなくなることがあります。

各高校の入試要項や高校から入試の注意事項プリントを送付された人は、もう一度読んで持ち物の確認をすること。基本の持ち物は記載されています。「持参してはいけない」と書かれている物は絶対に持って行かない。また、高校HPに入試連絡が載っていないか確認しておきましょう。

会場は寒いこともあるので、カイロを持っていくのもよいでしょう。入試当日に上靴が必要な場合は入試前日の下校時に必ず持って帰ること。また、上靴を持って帰った人は、次の登校日に上靴を持って来るのを忘れないようにしてください。

⑦ もし、入試当日の朝に、何かトラブルがあれば・・・

体調をしっかり整えて入試に臨んで欲しいのですが、万が一入試当日の朝に発熱等がある場合は、必ず7時半～8時の間に保護者の方から中学校へ電話連絡してください。「朝寝坊してしまって遅刻しそう」等の場合も、中学校へ連絡してください。高校へは中学から連絡します。みなさんや保護者から直接高校へ連絡してはいけません。11日以降も、入試当日に困ったことがあれば、7時半～8時の間に中学校へ電話連絡をしてください。

千里丘中学校電話番号 06-6876-2402

その他の連絡

・面接試験がある人には「面接内容調査用紙」を渡します。入試後に記入して、担任の先生に提出してください。

私立受験の準備

令和6年2月6日
進路指導担当

1. 「募集要項」

「受験の注意」等、志願先高校からの配付物をよく読んでおこう。

- * 集合時刻・場所の確認
- * スクールバスを利用できる学校は、発車時刻・場所の確認
- * 面接のある学校は面接の日時（専願・併願、学科等によって異なるので注意）

2. 持ち物（鞆に入れたら口にチェックしましょう）

- 受験票（番号をひかえておくこと）
 - 筆記用具 シャープペンシルは故障することもあるので必ず数本用意する。
鉛筆があればなお良い。消しゴムも2つぐらい準備。
筆記用具はシンプルなもの。地図や答えにつながる英単語等がないもの。
 - コンパス
 - 直定規
 - 弁当（必要な人のみ）
 - 水筒
 - 上靴（前日に持ち帰る！）
 - 下靴を入れる袋
 - 交通費・電話代（10円玉を数枚）
 - 折り畳み傘（必要な天候の場合）
 - 健康観察用紙など（必要な学校のみ）
 - 「入試当日の朝の予定」用紙
 - 時計（計算機能がないもの・アラームが鳴らないようにしておく）
 - 生徒手帳（受験番号を控えていれておく）
 - 実技テストのある学校は必要な持ち物
 - カイロ（必要だと思う人のみ）
 - マスク（予備も持っていく）
 - ハンカチ、ティッシュ
- × 携帯電話 ←絶対に持って行かないこと。その他不要な物も持っていかない。

3. 入試前日

- * 持ち物の確認
- * 服装の点検（ボタン、リボンを着用。靴・靴下は校則に則ったもの。）
- * 交通機関の時間の確認（「入試当日の朝の予定」を再度見ておく。）
- * 早めに夕食をとり、ゆっくり休むようにしよう。

4. 入試当日

- * 集合時間の30分前には受験校に到着できるよう、早めに起床し朝食をきちんととり、余裕を持って家を出ること。
- * 公共の交通機関を使うこと。（自転車不可）
通勤ラッシュと重なるので、かかる時間を少し余計にみておくこと。

- * 学校に着いたら、高校の先生や掲示板の指示に従って行動すること。
- * 何かトラブルがあったら、すぐに千里丘中学校に電話すること。
高校に直接連絡しないように！中学校には7時半から先生が待機します。

5. 試験会場で

- * 試験開始後すぐに、受験番号・氏名を記入すること。
- * 文字は丁寧に濃く書くこと。(間違いは丁寧に消す。まぎらわしい字を書かない。)
- * 問題で意味のわからない時、ものを落としたりした時は静かに手を上げて、監督の先生に申し出ること。
- * トイレは休み時間中に済ませておく。どうしても試験中行きたくなくなった場合は、静かに手を上げて、監督の先生に申し出ること。
- * 自信のある問題から解く。必ずケアレスミスがないか見直すこと。
- * 試験中にきょろきょろしたり、寝たりしない。カンニングと間違えられるような態度は決してとらないこと。試験中に問題用紙を机の中にしまうなど、机の中に物を出し入れしない。足を通路に出したり、だらしない姿勢にならない。
- * 休み時間や、試験後、帰り道でも態度に気を付ける。
(足を投げ出す。肘をつく。大声で話しをするなどしない。)
- * もしわからない問題があっても引きずらない。休み時間に切り替える。
- * 面接がある人は、はきはきと面接官の方を向いて答える。

6. こんな時はどうしよう

* 遅刻しそうになったら

家を出る前に遅刻しそうな場合は、まず中学校に連絡する。高校についたら、高校の先生に申し出て指示を受けること。

* 受験票を忘れたら

途中で気がついてでも取りに帰らない。高校に着いたら高校の受付に申し出る。生徒手帳などで本人と確認できれば、仮の受験票を発行してくれるなどで、受験はできます。(受験番号をひかえておく。)しかし、忘れた場合、気分的に焦りを覚え、平常心ではなくなることもあるので、忘れないよう注意すること。

* 当日体調が悪くなったら

家を出る前であれば、7時半以降に中学校に連絡すること。

受験中に気分が悪くなった場合は、監督の先生に申し出ること。

前日に発熱し、受験ができない可能性が出た場合も、中学校へ連絡する。

何かあれば前日または当日の朝(7時半以降)に必ず中学校に連絡すること!

千里丘中学校電話番号 06(6876)2402